

議案第5号

令和9年度

**川崎市立川崎高等学校附属中学校の
入学者の募集及び決定に関する要項**

令和8年5月

川崎市教育委員会

1 令和9年度入学者の募集及び決定に関する日程

令和8年12月			令和9年1月			令和9年2月		
1	火	志願資格承認申請期間	1	金	ウェブサイトによる志願手続	1	月	
2	水		2	土		2	火	
3	木		3	日		3	水	適性検査
4	金		4	月		4	木	
5	土		5	火	出願書類提出期間	5	金	
6	日		6	水		6	土	
7	月		7	木		7	日	
8	火		8	金		8	月	
9	水		9	土		9	火	
10	木		10	日		10	水	合格発表入学手続
11	金		11	月	成人の日	11	木	↓ 建国記念の日
12	土		12	火		12	金	
13	日		13	水		13	土	
14	月		14	木		14	日	
15	火		15	金		15	月	
16	水		16	土		16	火	
17	木		17	日		17	水	
18	金		18	月		18	木	
19	土		19	火		19	金	
20	日		20	水		20	土	
21	月	ウェブサイトによる志願手続	21	木		21	日	
22	火		22	金		22	月	
23	水		23	土		23	火	天皇誕生日
24	木		24	日		24	水	
25	金		25	月		25	木	
26	土		26	火		26	金	
27	日		27	水		27	土	
28	月		28	木		28	日	
29	火		29	金				
30	水		30	土				
31	木		31	日				

2 趣旨

この要項は、川崎市立川崎高等学校附属中学校（以下「附属中学校」という。）における、令和9年度入学者の募集及び決定に関する業務を適正に実施するため、必要な事項を定める。

3 募集定員

附属中学校の募集定員は、120名とする。

4 通学区域

附属中学校の通学区域は、川崎市内（以下「市内」という。）全域とする。

5 志願資格

附属中学校に入学を志願しようとする者(以下「志願者」という。)は、原則として平成26年4月2日から平成27年4月1日の間に出生した者で、次のアからウまでのいずれかに該当する者であって、かつ、志願者本人及びその親権者又は未成年後見人（以下「保護者」という。）が市内に住所を有し、入学後も引き続き市内から通学することが確実な者とする。ただし、工及びオに定める志願資格に関する川崎市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)の承認を必要とする者で、その承認を受けた者は、市内に住所を有する者とみなす。

ア	小学校若しくはこれに準ずる学校又は義務教育学校の前期課程を令和9年3月31日までに卒業する見込み又は修了する見込みの者
イ	文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了する見込みの者
ウ	外国において、学校教育における6年の課程を修了した者又は令和9年3月31日までに修了する見込みの者

(志願資格に関する教育長の承認を必要とする者)

エ	川崎市外から市内に転居予定の者（志願者及び保護者が令和9年4月1日までに市内に居住する予定の者）
オ	その他、特別な事情があると教育長が認める者

6 志願手続

- (1) 他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に入学を志願した者又は志願予定の者についての、附属中学校への志願は認めない。
- (2) 志願者は、指定されたウェブサイト上で志願手続を行い、「入学願書（第1号様式）」

及び「調査書（第2号様式）」等の出願書類を附属中学校の校長宛てに、簡易書留により郵送しなければならない。なお、一度郵送された出願書類等は、原則として返却しない。

(3) 志願者は、川崎市が条例で定める入学選考料を、川崎市教育委員会が指定する方法により事前に納入する。なお、一度納入された入学選考料は、原則として返還しない。

(4) ウェブサイトによる志願手続期間は、令和8年12月21日から令和9年1月4日までとする。また、出願書類の提出期間は、同月5日から同月7日までとする。なお、同月7日までの消印があるものは受け付ける。

7 志願取消の手続

志願者は、合格発表前に志願を取り消す場合、「志願取消届（第3号様式）」を速やかに附属中学校の校長に提出しなければならない。

8 適性検査

(1) 附属中学校の校長は、志願手続を行った者の中から入学者を決定するにあたり、次の適性検査を実施する。

適性検査Ⅰ	社会科学、自然科学及び数理的な問題について、図、表、データ等の情報を的確に捉え、整理、分析し、問題解決に向けて思考、判断し、表現する力を測る。
適性検査Ⅱ	文章の内容を的確に捉え、表現する力を測る。また、作文を通して、自分の考えを表現する力や社会性等の素養があるかを測る。

(2) 適性検査は、令和9年2月3日に行う。

(3) 適性検査の会場は、附属中学校とする。ただし、附属中学校の校長は、志願者数により会場を追加又は変更することができる。

(4) 適性検査の時間は、次のとおりとする。

内容	時間	所要時間
集合	午前8時35分	—
検査についての注意	午前8時40分から午前8時50分まで	10分
適性検査Ⅰ	午前9時から午前9時45分まで	45分
適性検査Ⅱ	午前10時20分から午前11時5分まで	45分
連絡	午前11時5分から午前11時20分まで	15分

9 志願資格に関する教育長の承認を必要とする者の申請手続

(1) 前記5の工又は才に該当する者は、在籍する学校の校長の副申を付した「志願資格承認

申請書（第4号様式）」又はその写しに、次の書類を添付し、郵送、持参又は電子申請システムで教育長に申請しなければならない。ただし、特別な事情により在籍する学校の校長の確認を得ることが困難である者は、校長の確認を不要とすることができる。

ア	転居予定先の住所を確認できる、次のいずれかの書類又はその写し (ア) 家屋の登記簿謄本又は登記事項証明書（発行後6か月以内のもの） (イ) 建築確認済証、建築確認申請台帳記載証明書、入居決定通知書、売買契約書のいずれか（転居先の建物が建築中の場合等） (ウ) 公団住宅、公舎、社宅へ入居する場合は、その管理者の証明書 (エ) 家主との契約書（契約予定を含む） (オ) その他、転居の事実を証明できるもの
イ	転居取りやめの時には、入学を辞退する旨の「念書（第5号様式）」
ウ	アの書類の所有名義人又は賃借名義人が志願者の保護者でない場合は、いずれかの名義人による「同居同意書（第6号様式）」

(2) 前記5(2)イに該当する者は、「志願資格承認申請書（第4号様式）」に、その事実を証明できる書類を添付し、郵送、持参又は電子申請システムで教育長に申請しなければならない。

(3) 申請期間は、令和8年12月1日から同月18日までとする。なお、持参の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除き、午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時までとする。ただし、教育長は、必要があると認める場合、申請期間以降であっても、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（同月29日から令和9年1月3日まで）を除き、同月5日の午前中まで申請を受け付ける。

(4) 川崎市教育委員会は、教育長が申請の事由が適当であると認めた者に対して、「志願資格承認書（第7号様式）」を交付する。

(5) 教育長が申請の事由が適当であると認めた者は、「志願資格承認書（第7号様式）」を受け取った後、前記6に定める志願手続を行わなければならない。

10 海外からの移住者等を保護者とする受検者の志願及び受検方法に関する手続等

(1) 海外から移住してきた者又は帰国してきた者（以下「海外からの移住者等」という。）を保護者とする受検者（原則として、令和9年2月1日現在で移住後3年以内の者）の適性検査の実施は、通常の受検者と同一の方法とする。ただし、適性検査において特別な配慮を必要とする者のうち、教育長が通常の方法では受検が困難であると認めた者は、通常の受検者と異なる受検方法で適性検査を受検することができる。

(2) 教育長の承認を受けようとする者は、前記6に定める志願手続に加え、在籍する学校の

校長の所見を付した「海外からの移住者等を保護者とする受検者の受検方法申請書（第8号様式）」を作成し、「入学願書（第1号様式）」と併せて附属中学校に郵送しなければならない。なお、特別な事情により在籍する学校の校長の所見を付した申請書を作成することが困難である者は、川崎市教育委員会に申請の可否及び申請内容について確認した上で申請することができる。

(3) 川崎市教育委員会は、教育長が通常の方法では受検が困難であると認めた者に対して、「受検方法承認書（第9号様式）」を交付する。

(4) 附属中学校の校長は、教育長が通常の方法では受検が困難であると認めた者に対して、適切な取扱いを講じるものとする。

1.1 障害等のある受検者の志願及び受検方法に関する手続等

(1) 障害等のある受検者の適性検査の実施は、通常受検者との同一の取扱いとする。ただし、適性検査において特別な配慮を必要とする者のうち、教育長が通常の方法では受検が困難であると認めた者は、通常受検者と異なる受検方法で適性検査を受検することができる。

(2) 教育長の承認を受けようとする者は、前記6に定める志願手続に加え、在籍する学校の校長の所見を付した「受検方法申請書（第10号様式）」を作成し、「入学願書（第1号様式）」と併せて附属中学校に郵送しなければならない。なお、特別な事情により在籍する学校の校長の所見を付した申請書を作成することが困難である者は、川崎市教育委員会に申請の可否及び申請内容について確認した上で申請することができる。

(3) 川崎市教育委員会は、教育長が通常の方法では受検が困難であると認めた者に対して、「受検方法承認書（第9号様式）」を交付する。

(4) 附属中学校の校長は、教育長が通常の方法では受検が困難であると認めた者に対して、適切な取扱いを講じるものとする。

1.2 合格者の決定及び発表

(1) 合格者の決定方法

附属中学校の校長は、全ての適性検査を受検した者を選考の対象とし、適性検査の結果及び志願者が提出した調査書による総合的選考を行い、選考結果が上位の者から120名を合格者として決定する。調査書の記載内容が整わない受検者については、適性検査や参考に行える資料を活用して、適正に選考するものとする。

(2) 合格発表の期日

合格発表の期日は、令和9年2月10日とする。

(3) 繰上げ合格

附属中学校の校長は、後記15の(2)又は(3)等の理由により、合格者の発表後から令和9年2月12日の午後5時までの間に募集定員に欠員が生じた場合、選考結果が合格者の次の順位の者から速やかに繰上げ合格者を決定し、当該者本人に入学の意思を確認した上で、入学者に充てるものとする。また、附属中学校の校長は、繰上げ合格者の決定手続きが完了したことを附属中学校のウェブサイトにて周知する。

13 合格通知書の交付

附属中学校の校長は、合格者に対して、合格通知書を交付する。

14 入学の許可

- (1) 入学の許可は、附属中学校の校長が合格通知書を合格者に交付することによって行う。
- (2) 附属中学校の校長は、志願又は入学者決定のための適性検査等の際に不正行為のあった者に対して、入学を許可しないものとする。また、入学の許可後に不正行為が判明した者に対しては、入学の許可を取り消すものとする。

15 入学の手続等

- (1) 合格通知書の交付を受けた合格者は、令和9年2月10日の午後1時から午後5時まで及び同月11日の午前9時から正午までに、誓約書を附属中学校の校長に提出しなければならない。
- (2) 附属中学校の校長は、(1)の手続を行わなかった者に対して、入学の許可を取り消すことができる。
- (3) 合格者は、合格発表後に入学を辞退する場合、「入学辞退届(第11号様式)」を速やかに附属中学校の校長へ提出しなければならない。

16 繰上げ合格者の入学手続

繰上げ合格者は、合格通知書受領後、附属中学校が指定する期日までに誓約書を附属中学校の校長に提出しなければならない。

17 その他

- (1) 附属中学校の校長は、この要項において定める場合のほか、志願者数、合格者名等の入学者の募集及び決定に関する問合せには一切応じないものとする。
- (2) この要項に定めるもののほか、附属中学校の入学者の募集及び決定に関し必要な事項

は、教育長が別に定める。

18 申請書の提出先

申請書	提出先
<ul style="list-style-type: none">● 入学願書（第1号様式）● 調査書（第2号様式）● 志願取消届（第3号様式）● 入学辞退届（第11号様式）	川崎市立川崎高等学校附属中学校 〒210-0806 川崎市川崎区中島3-3-1 電話 044-246-7861
<ul style="list-style-type: none">● 志願資格承認申請書（第4号様式）● 念書（第5号様式）● 同居同意書（第6号様式）● 海外からの移住者等を保護者とする受検者の受検方法申請書（第8号様式）● 受検方法申請書（第10号様式）	川崎市教育委員会事務局学校教育部指導課 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1 電話 044-200-3243

第1号様式

受験番号	※
------	---

令和9年度 川崎市立川崎高等学校附属中学校

入学願書

川崎市立川崎高等学校附属中学校 校長

貴校への入学を志願します。

令和 年 月 日

写真
正面上半身脱帽 縦4cm・横3cm 出願前6か月以内に 撮影したもの 白黒・カラーいずれも可

志願者	フリガナ			
	氏名			
	生年月日	平成 年 月 日生	第3号様式	
	現住所 〒			
	転居予定先住所 〒			
	在籍小学校			
保護者	フリガナ		志願者との関係	
	氏名			
	現住所 〒			
	電話番号			
<input type="checkbox"/> 志願者は他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校には志願しません。				

切り取り線

年度 受験番号 ※

川崎市立川崎高等学校附属中学校受検票

写真
正面上半身脱帽 縦4cm・横3cm 出願前6か月以内に 撮影したもの 白黒・カラーいずれも可

志願者	フリガナ			
	氏名			
	在籍小学校			
適性検査	集合時間	年 月 日 () 8 : 3 5		
	検査時程	諸注意	8 : 4 0 ~ 8 : 5 0	
		検査 I	9 : 0 0 ~ 9 : 4 5	
		検査 II	1 0 : 2 0 ~ 1 1 : 0 5	
諸連絡		1 1 : 0 5 ~ 1 1 : 2 0		
持ち物	受検票、筆記用具			

志願先 川崎市立川崎高等学校附属中学校

調 査 書

- 1 各教科の学習の記録は、第6学年の前期終了時（3学期制の場合は2学期）の小学校学習指導要領に基づく学習の記録を、小学校児童指導要録の評定に相当するものとして記載する。
- 2 入学等の欄は、現在籍校に入学又は転編入学した年月を記載し、当該箇所には○をつける。
- 3 誤記訂正の場合は、訂正箇所に記載者の印を押し訂正する。
- 4 ※の欄には記載しない。

学籍 の 記 録	フリガナ							性別
	児童氏名							
	生年月日	平成	年	月	日			
	現住所							
	入学等	令和	年	月	入学			
					第 学年 転入学			
				第 学年 編入学				
卒業	令和	年	月	卒業見込み	所属学級	6年	組	

各教科の学習の記録								
国語	社会	算数	理科	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語

上記記載事項に相違ありません。また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。

令和 年 月 日

小学校名
校長氏名
所在地
電話番号
記載者氏名

志願取消届

令和 年 月 日

川崎市立川崎高等学校附属中学校
校長

受検番号 _____ 番

フリガナ
志願者氏名

フリガナ
保護者氏名

私は、川崎市立川崎高等学校附属中学校への志願を取り消します。

受付番号	※
------	---

志願資格承認申請書

令和 年 月 日

川崎市教育委員会 教育長

次の事情により、川崎市立川崎高等学校附属中学校の志願資格の承認について申請します。

1 志願者及び保護者の氏名、現住所、転居予定住所等

志願者	フリガナ 氏名	現住所	
	生年月日 平成 年 月 日	転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）	
保護者	父	フリガナ 氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
	母	フリガナ 氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
		現住所	
		転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）	

2 在籍学校名 _____ 立 _____ 学校

3 申請に関する事由（具体的に記入すること。欄が足りない場合は別紙添付可）

<校長の副申欄>

本校在籍の志願者 _____ の川崎市立川崎高等学校附属中学校への志願について、上記の記載事項に相違ありません。また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。

令和 年 月 日

学 校 名
校 長 氏 名
所 在 地
電 話 番 号

提示又は添付書類	1 住所が確認できる書類又は転居に関する証明書等	2 念書（第5号様式）
	3 同居同意書（第6号様式）	4 その他（ _____ ）

(注) この申請書は、川崎市立川崎高等学校附属中学校へ志願しようとする者で、かつ教育長の承認（志願資格確認のみ）を必要とする者が提出すること。

念書

令和 年 月 日

川崎市教育委員会
教 育 長

フリガナ
志願者氏名 _____

フリガナ
保護者氏名 _____

令和 年 月 日までに次の場所に転居します。

なお、転居を取りやめる場合は、川崎市立川崎高等学校附属中学校への入学を辞退します。

転居予定住所 _____

同居同意書

令和 年 月 日

川崎市教育委員会
教 育 長

私、 _____ は、令和 年 月 日より、志願者 _____ 及びその
保護者 _____ と同居することに同意しています。

住所 _____

氏名 _____

志願資格承認書

令和 年 月 日

_____様

川崎市教育委員会
教 育 長

川崎市立川崎高等学校附属中学校の令和9年度入学者募集における志願資格について承認します。

海外からの移住者等を保護者とする受検者の受検方法申請書

令和 年 月 日

川崎市教育委員会

教 育 長

フリガナ
志願者氏名

フリガナ
保護者氏名

住所

川崎市立川崎高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項の10に規定する志願者の受検方法について、次のとおり申請します。

1 帰国（入国）後の状況（具体的に記入してください。）

帰国（入国）年月日	年 月 日
帰国（入国）前の国名	
帰国（入国）後の編入学校名	
帰国（入国）後の編入学年	

2 適性検査の実施に当たり配慮して欲しい事項（箇条書で記入してください。）

--

3 申請の理由（具体的に記入してください。）

--

4 校長の所見

上記の受検上の方法が必要であると考えます。（申請内容について追加事項があれば記入）

令和 年 月 日

学校名

校長氏名

所在地

電話番号

受検方法承認書

令和 年 月 日

_____様

川崎市教育委員会
教 育 長

令和9年度川崎市立川崎高等学校附属中学校の入学者決定のための適性検査の受検方法について、
申請書のとおり承認します。

受検方法申請書

令和 年 月 日

川崎市教育委員会
教 育 長

フリガナ
志願者氏名

フリガナ
保護者氏名

住所

川崎市立川崎高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項の11に規定する志願者の受検方法について、次のとおり申請します。

- 1 適性検査の実施にあたり配慮してほしい事項（箇条書で記入してください。）

--

- 2 申請の理由（具体的に記入してください。）

--

車椅子使用の有無（該当する方に○印をつけてください。）

有 ・ 無

- 3 校長の所見

上記の受検上の方法が必要であると考えます。（申請内容について追加事項があれば記入）

令和 年 月 日

学校名

校長氏名

所在地

電話番号

入学辞退届

令和 年 月 日

川崎市立川崎高等学校附属中学校
校長

受検番号 _____ 番

フリガナ
志願者氏名

フリガナ
保護者氏名

私は、川崎市立川崎高等学校附属中学校への入学を辞退します。